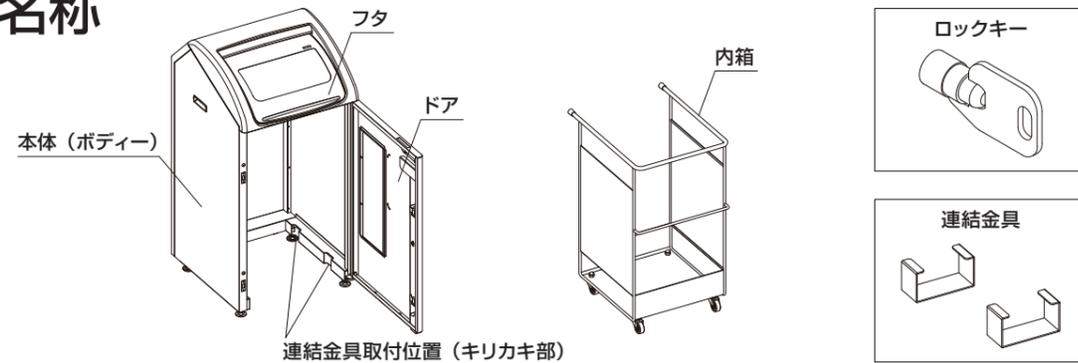


正しくご利用いただくために、この説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

## 1 各部の名称



## 2 安全上の注意

回収ボックスを安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。

- 警告** 手前に傾いたりガタついた状態で設置しないでください。転倒して人にケガをさせることがあります。必ずアジャスター調節をして安定させてください。
- 警告** ドアを開けたまま、放置しないでください。通行人などにぶつかりケガをさせることがあります。必ずドアが閉まっていることを確認してください。

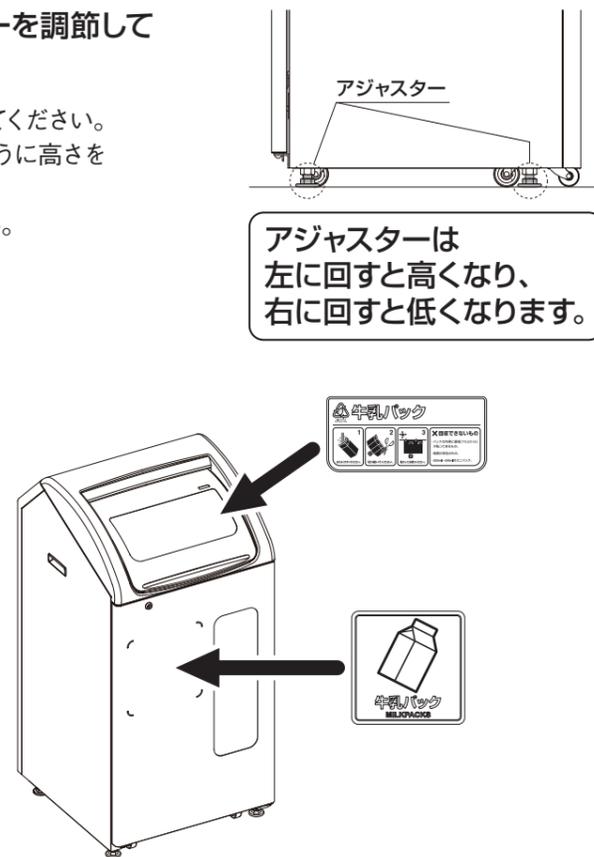
## 3 設置の方法とシールの貼り付け

設置場所に傾斜や凹凸があるときは、アジャスターを調節して水平に設置してください。

- 前が傾斜しているときは、アジャスターを回し高さを調節してください。また、後部アジャスターをキャスターが地面に設置しないように高さを調節してください。
- 凹凸があるときは、すべてのアジャスターを調節してください。
- 台風や強風の時は、屋外での使用は避けてください。動いたり倒れるおそれがあり、たいへん危険です。

分別シールを貼り付けてください。

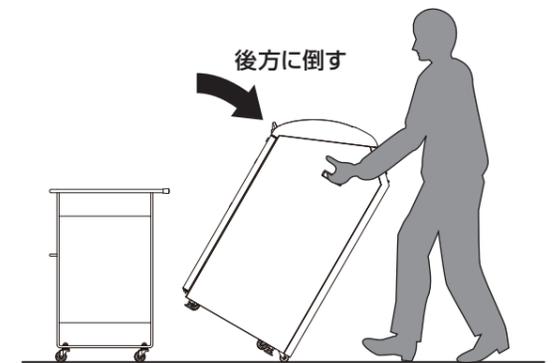
- 分別シールは、梱包外箱の袋に入っています。
- 貼り付ける際は、貼り付ける面のほこり等を取り除き、凹部分からはみ出さないように圧着します。
- 圧着が十分でないと、剥がれやすくなりますのでしっかり圧着してください。



## 4 移動の方法

内箱を出してから後方に傾け、移動してください。

- 移動の際は、周りに十分注意し、平らな場所で行ってください。
- 倒しすぎると転倒して思わぬ事故の原因となりますので、確実に支えられる程度に倒してください。
- 取手以外の場所を持たないでください。フタや扉を持つての移動は、故障の原因となります。



## 5 連結金具の取付方法

**注意** 連結金具を取り付けたままでの移動を行わないでください。本体や連結金具の破損の原因となります。

### 1

連結金具を地面の上で設置しておきます。設置方法はキリカキ部に合わせてセットしてください。(この場合できるだけ連結金具を連結する側に出しておきます。)

### 2

連結するもう1台の側面を持ち上げて、連結金具がキリカキ部に合う様に設置します。

### 3

図の様に連結金具をスライドさせて固定させます。連結金具は適当な位置で固定させてください。

## 6 お手入れ方法

末永く快適にお使いいただくために、お手入れをお願いいたします。

- 1日1回、うすめた中性洗剤で本体外装を拭いてください。特に開閉口の周りは念入りに拭いてください。
- 洗剤の原液やシンナー、クレンザー、ベンジン等は本体やフタが痛みますので絶対に使用しないでください。